

## ネオニコチノイド系農薬 3 物質について、欧州委員会による禁止提案が進行中

4 月 29 日、欧州委員会 (European Commission) はネオニコチノイド系農薬 3 物質の使用禁止に向けた動きを発表した。

同日開催された審査委員会 (EU 加盟国事務官代表者会議) では、欧州委員会による禁止提案の採択について議決を行った。15 カ国が賛成したが、8 カ国が反対、4 カ国が棄権となり、採択に必要な多数決の要件は満たせなかった。この結果を踏まえ、提案の決定は今後欧州委員会に委ねられる。

保健・消費者問題担当のトニオ・ボルグ欧州委員は、委員会が提案を推進する方向性について述べた。「この提案は欧州食品安全機関 (EFSA) の特定したハチの健康に関する複数のリスク\*に基づいているため、委員会は近日中にこの提案に沿って行動を進めることになる。われわれはハチの保護に向けて最大限の努力を行うことを約束する。ハチは欧州の生態系にとって不可欠であり、欧州の農業に対して年間 220 億ユーロ以上の貢献を行っている」

欧州委員会提案の骨子は以下のとおりである。

- ネオニコチノイド 3 種 (クロチアニジン、イミダクロプリド、チアメトキサム) について、ハチを誘引する植物および穀物への種子処理、土壌散粒、葉面散布を禁止する。
- 加えて、それ以外の使用法についても農業者のみ可能とする。
- 例外として、温室におけるハチ誘引作物への使用、および開花期以降の野外圃場のみに制限される。
- 使用禁止は 2013 年 12 月 1 日から適用される。
- 新しい知見が得られしだい、遅くとも 2 年以内には、関連する科学技術の進展を盛り込んで、ネオニコチノイド 3 物質の使用承認について委員会が再検討を行うものとする。

欧州委員会のこの発表は、蜂群崩壊症候群 (CCD) の問題に直面している各国で大きなニュースとして取り上げられた。英国の新聞『インディペンデント』紙電子版は、「ハチのための勝利」というタイトルでこれを報じ、化学業界の壮絶なロビー活動に対する勝利として、3 万人の署名を集めた市民によるネオニコチノイド禁止運動が英国内であったことや、環境保護団体による歓迎のコメント「この投票結果には、科学と、政治と、市民による圧倒的な支持があることが明々白々となった」(グリーンピース欧州農政ディレクター、マルコ・コンティエロ) などを紹介している。その一方で、ハチの減少の原因はネオニコチノイド系農薬ではないとする農薬製造会社シンジェンタ社の見解や、科学界からの意見を二分する反応についても同記事で触れている。

また、科学誌『サイエンス』の科学ニュースページ「サイエンス・インサイダー」でも、このニュースは即日、報じられた。欧州委員会の会議に近い関係者からの談話として、すでに国内でネオニコチノイド系農薬の使用制限を設けているフランスやスロベニアで農作物の減収が生じていないことや、EFSA の報告が今回の結果につながったことを挙げている。また、今回の投票に先立って行われた初回の加盟国投票 (食物連鎖と動物の健康に関する常任委員会) では棄権したフランスとドイツが、提案賛成へと回ったことが大きな転換点となったというマルコ・コンティエロ (前出) の分析も述べられている。これとは対照的に、英国は提案に反対の立場で、提案の科学的根拠への懸念を表明しており、イギリスのオーウェン・パターソン環境食料地域大臣が、投票結果への不満をシンジェンタ社に述べた私信を掲載した『ガーディアン』紙の報道が引用されている。

\*「欧州食品安全機関、ネオニコチノイド系農薬のハチへの危険性を明記」

[http://www.actbeyondtrust.org/wp-content/uploads/2013/01/efsa\\_pr\\_20130116.pdf](http://www.actbeyondtrust.org/wp-content/uploads/2013/01/efsa_pr_20130116.pdf)

参照先:

欧州委員会プレスリリース(英語)

“Bees & Pesticides: Commission to proceed with plan to better protect bees” (29 April, 2013)

[http://europa.eu/rapid/press-release\\_IP-13-379\\_en.htm](http://europa.eu/rapid/press-release_IP-13-379_en.htm)

欧州委員会保健・消費者保護総局解説(英語)

“Bees & Pesticides: Commission goes ahead with plan to better protect bees”

[http://ec.europa.eu/food/animal/liveanimals/bees/neonicotinoids\\_en.htm](http://ec.europa.eu/food/animal/liveanimals/bees/neonicotinoids_en.htm)

The Independent(英語)

“‘Victory for bees’ as Europe bans neonicotinoid pesticides blamed for destroying bee population” (29 April, 2013)

<http://www.independent.co.uk/environment/nature/victory-for-bees-as-europe-bans-neonicotinoid-pesticides-blamed-for-destroying-bee-population-8595408.html>

Science Insider(英語)

“European Commission Goes Ahead With Controversial Pesticide Ban” (29 April, 2013)

<http://news.sciencemag.org/scienceinsider/2013/04/european-commission-goes-ahead-w.html>

[abt ウェブサイトのトップに戻る](#)